

デジタルサイネージの未来像 インテル® インテリジェント・デジタルサイネージのご紹介

インタラクティブで宣伝効果の高い広告を提供するデジタルサイネージ

ポスターや看板をはじめとする従来の広告に代わり、最近ではインタラクティブで宣伝効果の高いマルチメディア広告へと移り変わりつつあります。こうしたマルチメディア広告で最も注目されているのがデジタルサイネージです。デジタルサイネージは、大型ディスプレイなどの表示機器を使用し、その場にいる視聴者に対して焦点を絞った情報を発信できる広告媒体です。高品質の動画やアニメーションを駆使し、視聴者の注視度を大きく高められるのが特徴です。また、端末に搭載されたカメラの映像分析とその結果に基づく適切な広告表示によって、端末の前で広告を閲覧している視聴者との優れたインタラクティブ性を発揮します。インテルは、このようなデジタルサイネージの未来像を提唱するコンセプトモデル「インテル® インテリジェント・デジタルサイネージ」を開発しています。



インテル® インテリジェント・デジタルサイネージのあるショッピングを体験

インテル® インテリジェント・デジタルサイネージのある将来のショッピングを体験してみましょう。店内を歩いていると、2つの大型パネルからなるデジタルサイネージ・ディスプレイに目が留まりました。右側の液晶パネルには、HD品質のグラフィックスを多用した広告のスライドショーが再生されています。パネル上部に搭載されているカメラがビデオ分析を行うことで視聴者との距離を認識し、その距離に応じて適切な情報量のコンテンツを表示します。視聴者が手をかざしながらパネルを眺めている間も、表示されているコンテンツや滞在時間の情報が広告主への貴重なフィードバックとなっています。

パネルに近づいていくと、カメラが視聴者の個人的な特徴を識別し、性別や身長に応じたユーザー・インターフェイスを起動します。そして、画面には視聴者に適した商品コンテンツが表示されます。ここでは、さらに詳細な情報を表示するか、もしくはメニュー項目から店内の案内や会員特典、パーソナル・アシスタントなどを選択できます。左側のホログラフィック・パネルのガラス越しに映る店内の商品をジェスチャーによって選んだ場合には、その商品の詳細な情報を表示したり、関連商品や売れ筋商品の販売促進を行えます。購入したい商品のクーポンがあるときには、デジタルサイネージの端末から携帯電話にクーポンの情報をダウンロードし、精算時に使うことができます。

インテル® インテリジェント・デジタルサイネージを支える最新テクノロジー

デジタルサイネージの高度なニーズに応えるインテル® アーキテクチャー

インテル® インテリジェント・デジタルサイネージは、最先端のインテル® アーキテクチャーに基づく高性能プラットフォームを採用しています。インテルは、インテル® アーキテクチャーの強みを活かし、マイクロプロセッサの幅広い製品ラインナップを取り揃えています。プロセッサ・ソケットに互換性を持たせることで、共通のボード設計で複数のプロセッサを同時にサポートし、デジタルサイネージの製品シリーズを柔軟に拡張できます。また、オペレーティング・システム (OS) として組み込み機器向けに最適化された Microsoft* Windows* Embedded Standard 2011 を採用しています。インテルの最新プロセッサと優れた相乗効果を発揮することで、リッチな広告コンテンツの再生、カメラや非接触 IC を組み合わせたインタラクティブな広告配信を可能にしています。



インタラクティブで高品質の広告コンテンツを提供する優れたパフォーマンス

インテル® インテリジェント・デジタルサイネージには、高い処理性能と優れた電力効率を高い次元で両立したインテル® Core™ i7 プロセッサが搭載されています。この最新プロセッサには、高性能グラフィックス・エンジンが統合され、HD品質の動画やアニメーションを複数同時に再生したり、端末に搭載されたカメラの映像分析を行うなど、次世代のデジタルサイネージに求められる高度で複雑な処理をスムーズに実行できます。



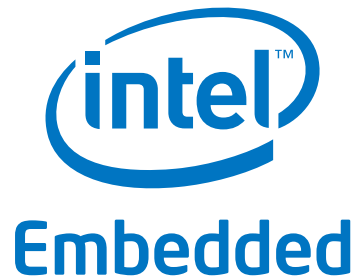
優れた運用管理技術によって端末の総所有コスト (TCO) を削減

インテル® インテリジェント・デジタルサイネージを支えるプラットフォームは、インテル独自の高度なリモート管理技術としてインテル® アクティブ・マネジメント・テクノロジー (インテル® AMT) を搭載しています。インテル® AMT は、OS の動作状態によらず、機器の電源操作やコンソール操作

などを可能にします。広告コンテンツの情報更新、端末の運用管理、修復作業など、端末の運用に必要なとされる操作の数々をセンター側からリモートで実行できることから、端末の総保有コスト (TCO) を大幅に削減できます。

インテル株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル5階
www.intel.co.jp



Intel, インテル, Intel logo, Intel Core, Core Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

*Microsoft, Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。その他の社名および商品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

◦インテル® アクティブ・マネジメント・テクノロジーを利用するには、インテル® AMT に対応したチップセット、ネットワーク・ハードウェア、ソフトウェアを搭載したコンピューターが必要です。システムは電源コンセントおよび LAN に接続されていることが必要です。

本冊子は情報提供のみを目的としています。すべての情報は、明示、非明示にかかわらず、現状のまま提供されるにすぎず、何らの保証もいたしません。また本資料に含まれる情報の誤りや、それによって生じるいかなるトラブル (PCパーツの破損などを含むがこれらに限られない) に対しても一切の責任と補償義務を負いません。本冊子に掲載されている内容は、予告なく変更されることがあります。

©2010, Intel Corporation. 無断での引用、転載を禁じます。